取扱説明書	NR-E524RFFT	110492200458		
	NR-E520RFFT	110492200457 13	01	1
	NR-E516RFFT	110492200456		

ガス給湯器

取扱説明書 保証書付

品 名	機器コード
NR-E524RFW	11-049-22-00039
NR-E524RFFT	11-049-22-00458
NR-E520RFW	11-049-22-00038
NR-E520RFFT	11-049-22-00457
NR-E516RFW	11-049-22-00037
NR-E516RFFT	11-049-22-00456

型式名

GQ-2412W
GQ-2412W-T
GQ-2012W
GQ-2012W-T
GQ-1612W
GQ-1612W-T

もくじ

このたびはガス給湯器をお求めいただきましてまことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みになって正しくご使用ください。
- 保証書（裏表紙）は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。
- この説明書・保証書は[illegible]保管してください。



TOKYO GAS

SAP8884



必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

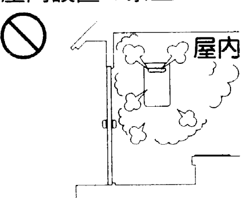
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

⚠	感電注意	⃠	禁止
⚠	高温注意	⃠	火気禁止
⏚	アース必要	⃠	接触禁止
		⃠	分解禁止

⚠危険

屋内設置の禁止

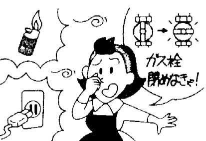


●この本体は屋外設置形です。屋内(浴室内含む)への設置は絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

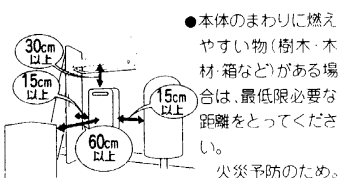
ガス漏れ時の処置

火気禁止



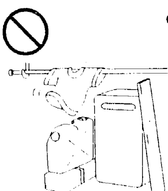
ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
●火をつけない。
●電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
●周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。
1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

周囲の防火措置について



●本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

火災の予防



●本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。

取扱説明書	NR-E524RFFT	110492200458	13	03	1
	NR-E520RFFT	110492200457			
	NR-E516RFFT	110492200456			

⚠警告

使用ガス、電源の確認

●銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

●電源はAC100V.50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用すると火災・感電の原因になります。

異常時・緊急時の処置

1　給湯栓を閉める。

2．(リモコンのある場合)
運転を「切」にする。

3．ガス栓・給水元栓を閉める。

●異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。
火災・感電・故障などの予防のため。

やけどに注意

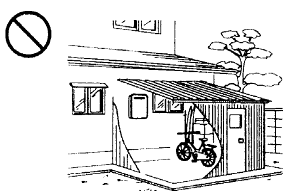
高温注意

●シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
やけど予防のため。

●入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

波板囲いなどの禁止

●増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



本体の設置・移動工事は

●本体の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
思わぬ事故を予防するため。

⚠注意

やけどに注意

接触禁止

●排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため。
特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本体のまわりはきれいに

●本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

●台所・お風呂などの給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

●本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

アースの確認


アースする！

●この本体には、アースが必要ですので確認してください。
本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

●停電したときは、運転が停止します。
●停電後、設定した給湯温度表示・湯量表示など、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。
（電源プラグを抜いたときも同じです。）

電源プラグは確実に



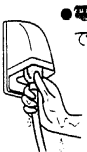
●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

市販の補助用具使用について

●この本体の純正部品以外は使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。
●水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。
●給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
（わからないときは、販売店または、最寄りの東京ガスに確認してください。）

感電に注意

感電注意



●電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って

●電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。
コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

リモコンについて

●リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
●浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
故障の原因になります。
（台所リモコンは防水型ではありません。）
●台所リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
故障の原因になります。

お願い

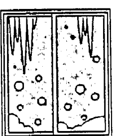
太陽熱温水器との接続時の注意

●太陽熱温水器と接続できますが、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性がありますので、注意してください。

積雪時の注意

●積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。
給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



●冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。
（☞P19,20）
凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

結露現象に注意

●水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。
●お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。
運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。 （☞P20）

ガス事故防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

排気ガスについて

●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
増改築時も同様に注意してください。
ガラスが割れたり、変色する原因になります。

日常のお手入れ

●浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

●水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

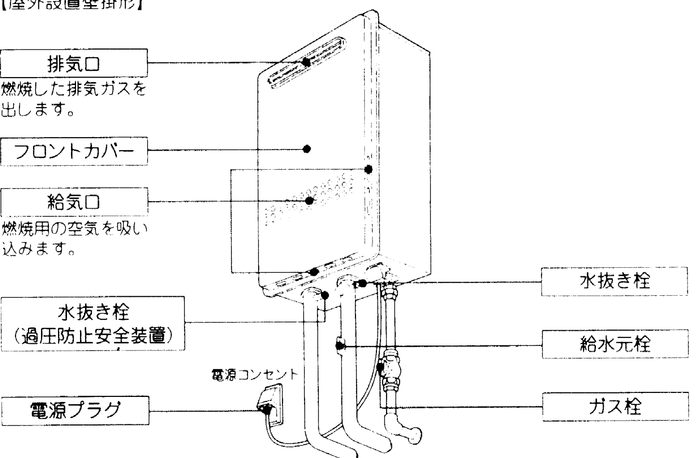
この製品は一般家庭用です

●業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

各部のなまえとはたらき(本体)

本　体

NR-E524RFW, NR-E520RFW, NR-E516RFW
【屋外設置壁掛形】



- 排気口
  燃焼した排気ガスを出します。
- フロントカバー
- 給気口
  燃焼用の空気を吸い込みます。
- 水抜き栓（過圧防止安全装置）
- 電源プラグ
- 水抜き栓
- 給水元栓
- ガス栓

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓、ガス栓、電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

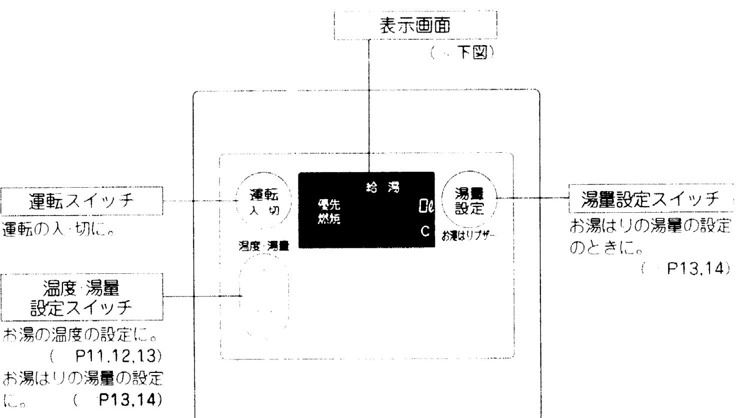
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

	PS設置前方排気形
屋外設置形	NR-E524RFFT NR-E520RFFT NR-E516RFFT

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

台所リモコン(NR-RK599B)<別売品>

(台所などに取り付けます)



- 表示画面
  (☞下図)
- 運転スイッチ
  運転の入・切に。
- 温度 湯量 設定スイッチ
  お湯の温度の設定に。
  (☞ P11,12,13)
  お湯はりの湯量の設定に。(☞ P13,14)
- 湯量設定スイッチ
  お湯はりの湯量の設定のときに。
  (☞ P13,14)

表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。
給湯温度表示が出ているときは、運転「入」の状態です。



- 優先ランプ
  このランプが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
  (☞ P12)
- 燃焼ランプ
- 給湯温度表示
  (例：40℃)
- 湯量表示
  湯量表示のときは点滅します。(☞ P14)
- 故障表示
  不具合が生じたとき、温度表示が消えて故障表示します。(☞ P25)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

浴室リモコン(NR-RB599B)<別売品>

(浴室などに取り付けます)

表示画面
(☞下図)

運転/優先スイッチ
運転の入・切に。
(☞P11,12)
または優先切替に。
(☞P12)

湯量設定スイッチ
お湯はりの湯量の設定のときに。
(☞P13,14)

温度・湯量設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P11,12,13)
お湯はりの湯量の設定に。
(☞P13,14)

呼び出しスイッチ
(☞P15)

表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。
給湯温度表示が出ているときは、運転「入」の状態です。

優先ランプ
このランプが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。
(☞P12)

燃焼ランプ

給湯温度表示
(例：40℃)

湯量表示
湯量表示のときは点滅します。(☞P14)

故障表示
不具合が生じたとき、温度表示が消えて故障表示します。(☞P25)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4 の手順でおこなってください。

1 給水元栓を全開にする。

2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

給湯栓

3 ガス栓を全開にする。

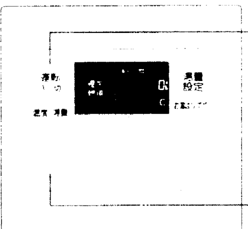
4 電源プラグを差し込む。

使いかた(リモコンがある場合)

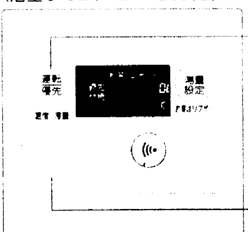
お湯を出す/お湯の温度を調節する

(ここでは台所リモコンNR-RK599Bでご説明します)

(台所リモコン NR-RK599B)



(浴室リモコン NR-RB599B)



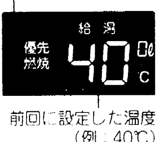
<運転「切」のとき>

1 運転スイッチ押す



温度表示が点灯します。

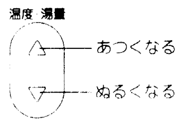
点灯



前回に設定した温度(例:40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 温度を調節する(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



お湯の温度

3 給湯栓を開ける





点灯

4 給湯栓を閉める





消灯

(℃ 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温	

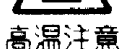
※初期設定(工場出荷時)=40℃

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度の約10℃アップに設定すると、ちょうどよくなります。

いったん運転を切り、再度使用する場合、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。



警告



やけど予防のために。

- シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60℃、75℃に設定したときは温度表示が点滅(約10秒)後、点灯してお知らせします。
- 60℃、75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



<リモコン表示画面>



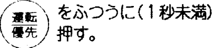
点滅→点灯



お湯の温度は、優先ランプが点灯しているリモコンで調節します

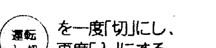
お湯の温度が調節できるのは、優先ランプが点灯しているリモコンだけです。操作したいリモコンに「優先」を切り替えてから(優先ランプを点灯させてから)、給湯温度設定スイッチで設定してください。

浴室リモコン「優先」を切り替えたい



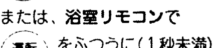
をふつうに(1秒未満)押す。

台所リモコンに「優先」を切り替えたい

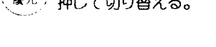


を一度「切」にし、再度「入」にする。

または、浴室リモコンで



をふつうに(1秒未満)押して切り替える。



優先ランプが点灯し、そのリモコンでお湯の温度の調節ができます。



取扱説明書	NR-E524RFFT	110492200458	13	07	1
	NR-E520RFFT	110492200457			
	NR-E516RFFT	110492200456			

使いかた(リモコンがある場合)

おふろにお湯はりをする(お湯はりブザー)

(台所リモコン NR-RK599B)

(浴室リモコン NR-RB599B)

浴そうにお湯をはるとき、お湯の量を設定しておくと、その量になったときにリモコンのブザーが約10秒間鳴ってお知らせします。
(お湯は自動的には止まりません)

お湯はり温度の目安

(℃:目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定(工場出荷時)=40℃

ここでは台所リモコン NR-RK599B で説明します

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。(給湯栓の蛇口の部分は開けておく)

<運転「切」のとき>

1 運転スイッチ押す

温度表示が点灯します。

点灯

前回に設定した温度(例:40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)

温度・湯量

あつくなる

ぬるくなる

点灯確認

お湯の温度

<一度設定すると記憶します>

3 湯量を調節する (変更しないときは湯量を確認する)

湯量設定スイッチを押し(湯量表示点滅)、温度・湯量設定スイッチで調節する。

ふえる

へる

40〜260(20ℓきざみ)・300・350・400・990ℓの値で調節できます。(目安の量)

㊟ 990ℓの場合、ブザーは鳴りません。

お湯はりの湯量　点滅(例:180ℓ)

※点滅中に調節できます。
※10秒後温度表示に変わります。

4 給湯栓を開ける

点灯

5 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める

ブザー(ピッピッ音)が鳴ったら設定量お湯はりしました。
お湯を止めてください。

㊟ 990ℓの場合、ブザーは鳴りません。

消灯

サーモ付混合水栓の場合は、設定した湯量でブザーが鳴らないことがあります。(☞P24)

⚠警告

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします

高温注意

浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、お風呂もその温度でお湯はりします。
台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

- 浴室リモコン・台所リモコンのどちらに優先があっても関係なく湯量の設定ができます。
- お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
- 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
- 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
- お湯はりをしていなくても台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用するとお湯はりブザーが鳴ります。

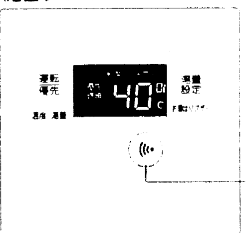
13　14

使いかた（リモコンがある場合）

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

（台所リモコン・浴室リモコンがある場合）

（浴室リモコン NR-RB599B）



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
（インターホンではないので話せません。）

呼び出しスイッチ　押す



台所リモコンでブザーが約3秒間鳴ります。

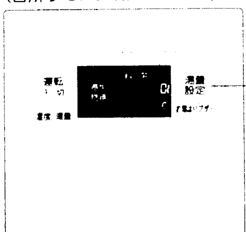
呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた（リモコンがある場合）

操作確認音の消しかた、鳴らしかた

（各リモコンで個別に設定できますが、ここでは台所リモコンでご説明します）

（台所リモコン NR-RK599B）



リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。
お好みによりこの音を鳴らないようにしたり鳴るようにしたりできます。
（お買い上げ時は鳴るように設定しています）

運転「切」の状態で
湯量設定スイッチ　2秒間押す

操作確認音を鳴らすようにするときは、2秒後に「ピッ」と音がします。
操作確認音を消すときは音はしません。

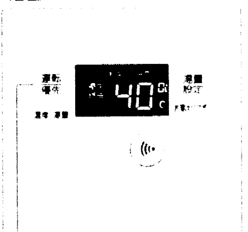
呼び出しブザーおよびお湯はりブザーは、操作確認音を消しても鳴ります。

使いかた（リモコンがある場合）

浴室リモコンで運転を切る

（浴室リモコンがある場合）

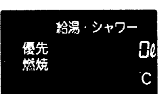
（浴室リモコン NR-RB599B）



浴室リモコンの運転/優先スイッチは、
　運転「入・切」
　優先切替
の両方を兼ねたスイッチです。
押しかたによって機能が違いますので注意してください。
ここでは、運転の切りかたを説明します。
（優先切替についてはP12参照）

運転/優先スイッチ
しっかり（約1秒間）　押す





給湯温度表示　消灯

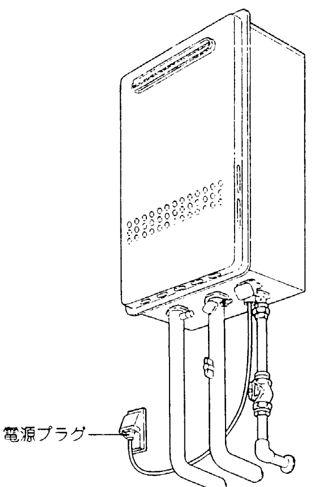
運転/優先スイッチをふつうに（1秒未満）押すと、運転「切」にならず、優先切替になります。
（　P12）
この場合、給湯温度表示は消えません。

- 浴室リモコンで運転「入」にする場合は、どんな押しかたでも運転「入」になります。
- 台所リモコンの運転スイッチは、どんな押しかたでも運転の「入・切」ができます。

使いかた（リモコンがない場合）

お湯を出す/お湯の温度を調節する

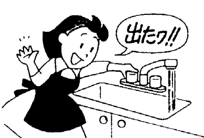
お湯の温度は、約60℃の高温（一定）になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。



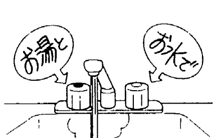
1 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する



2 給湯栓を開ける



3 お湯の温度を調節する



4 お湯をとめるときは給湯栓を閉める



電源プラグは通常差し込んだままで、抜く必要はありません。



⚠警告　やけど予防のために



●シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。



冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき［外気温-15℃まで無風のとき］

自動的に凍結予防します。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

※リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく作動します。

気温が下がってくると、**凍結予防ヒータ**が自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。

凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
（わからないときは、販売店に確認してください。）

冷え込みが厳しいとき［外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日］

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

※電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水（1分間に約400cc…太さ約4mm）を流したままにしておく。
   ※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
（P6）

●この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

●サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。

●この処置をしても凍結するおそれのある場合には、20ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓、給水元栓を閉める。
2. <リモコンがある場合>運転を「切」にし、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上、10ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがって使用してください。

●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。

●凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。

⚠注意 高温注意

お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

1 ガス栓を閉める。

2 <リモコンがある場合> 運転を「切」にする。
<リモコンがない場合> いずれかの給湯栓を全開にする。

3 <リモコンがある場合> 2の操作より10秒以上経過後、電源プラグを抜く。
<リモコンがない場合> 2の操作より30秒以上経過後、電源プラグを抜く。

ぬれた手でさわらないで

4 給水元栓を閉める。

5 <リモコンがある場合>すべての給湯栓を全開にする。

6 すべての水抜き栓を左に回して取りはずす。
（水抜き栓からお湯または水が 約700cc出ます。）
水が十分に抜けていなければ凍結し、破損するおそれがあります

6 水抜き栓

7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓、およびすべての給湯栓を閉める。

この方法では、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
（わからないときは、販売店に確認してください。）

再使用のとき

1. すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. 10ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがってください。

取扱説明書	NR-E524RFFT NR-E520RFFT NR-E516RFFT	110492200458 110492200457 110492200456	1 3	12	1

日常の点検・手入れのしかた

点　検(月１回程度)

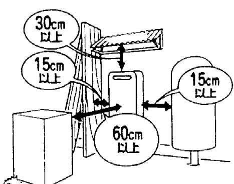


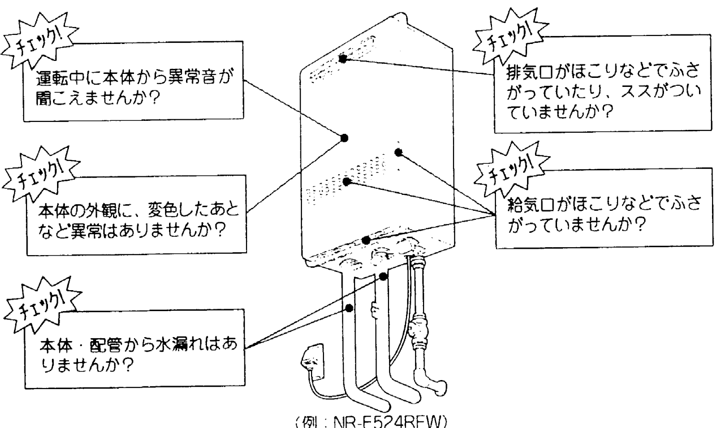
高温注意

お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



チェック!
本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。





(例：NR-E524RFW)

お手入れ(月１回程度)

本　体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、十分水気を拭きとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で拭いてください。

- リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
  変形する場合があります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
  (台所リモコンは防水タイプではありません。)

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない	●停電していませんか？ ●電源プラグが差し込まれていますか？
給湯栓を開いても お湯が出ない 使用中に消火した	●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ●断水していませんか？ ●給湯栓は充分開いていますか？ ●凍結していませんか？ (☞P19) ●ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	●ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ●リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(☞P11,12) ●上記2点で問題のない場合は、P24「低温のお湯が出ない」を参照してください。
(リモコンがある場合) 給湯温度の調節ができない	●そのリモコンの優先ランプは点灯していますか？ (☞P12)

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて 水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3㍑以下になったとき消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いても すぐお湯が出てこない	本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。

次のような場合は故障ではありません

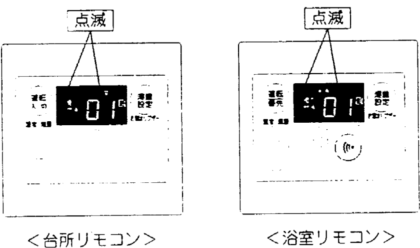
寒い日に排気口から 白い煙が出る	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
本体の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)から お湯(水)が少しの間 出ることがある	製品の機能上(しくみ)であり、異常ではありません。
運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音(プ～ン)がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。
運転スイッチを「入・切」したり給湯栓を閉めたとき、給湯温度を変更したときなどに、モータが動く音(ウィン、ウィン)がする	再使用時にお湯の温度を早く安定させるためです。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
高温のお湯が出ない	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
停電または電源プラグを 抜いた後、給湯温度が変 わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。
設定量までお湯はりしても お湯はりブザーが鳴らない	お湯はりブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。

故障かな？と思ったら-2

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示と優先ランプが点滅してお知らせします。
下表に応じた処置をしてください。

例：〈01〉を表示したとき、下図のような点滅をくりかえします。



＜台所リモコン＞　＜浴室リモコン＞

故障表示	原因	処置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転をいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転をいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。

以下の場合は、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください

- 上記以外の表示（例：61など）が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

23～25ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- **品名** ･･････････（保証書をご覧ください）
- **お買い上げ日** ･･･（保証書をご覧ください）
- **異常の状況** ･････（故障表示など、できるだけくわしく）
- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **訪問ご希望日**



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。（工事店にご相談ください。）

取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所・販売店または、最寄りの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

◀24号▶　表中のA,B,C,D,E,Fは製品によって異なり、それ以外は共通です。

製品名　NR-E524RFW

型式名　GQ-2412W

種類	給湯方式		先止め式
種類	設置方式		屋外設置形
点火方式			放電点火式
水圧	使用水圧		98.1～981kPa（1.0～10.0kgf/cm²）
水圧	作動水圧		9.81kPa（0.1kgf/cm²）
最低作動流量			3.5ℓ/分
外形寸法		A	高さ600mm × 幅350mm × 奥行200mm
質量（本体）		B	21kg
接続口径	給湯	C	R3/4
接続口径	給水	D	R3/4
接続口径	ガス		R1/2
電気関係	電源		AC100V（50/60Hz）
電気関係	消費電力（50/60Hz）	E	60W/60W
電気関係	消費電力（50/60Hz）	F	凍結予防ヒータ 125W
湯温制御方式			電子式ガス比例制御方式
安全装置			立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置

以下の製品ではA,B,C,D,E,Fのうち上記と異なる値のみ記載します。

製品名　NR-E524RFFT

型式名　GQ-2412W-T

消費電力（50/60Hz）	E	63W/63W

以下の製品では24号のA,B,C,D,E,Fのうち異なる値のみ記載します。それ以外は24号と共通です。

◀20号▶

製品名　NR-E520RFW

型式名　GQ-2012W

外形寸法		A	高さ600mm × 幅350mm × 奥行170mm
質量（本体）		B	18kg
接続口径	給湯	C	R1/2
接続口径	給水	D	R1/2
消費電力（50/60Hz）		E	51W/51W

製品名　NR-E520RFFT

型式名　GQ-2012W-T

接続口径	給湯	C	R1/2
接続口径	給水	D	R1/2
消費電力（50/60Hz）		E	56W/56W

本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

◀16号▶

製品名　NR-E516RFW

型式名　GQ-1612W

外形寸法		A	高さ600mm × 幅350mm × 奥行170mm
質量（本体）		B	18kg
接続口径	給湯	C	R1/2
接続口径	給水	D	R1/2
消費電力（50/60Hz）		E	40W/40W
消費電力（50/60Hz）		F	凍結予防ヒータ 141W

製品名　NR-E516RFFT

型式名　GQ-1612W-T

外形寸法		A	高さ600mm × 幅350mm × 奥行170mm
質量（本体）		B	18kg
接続口径	給湯	C	R1/2
接続口径	給水	D	R1/2
消費電力（50/60Hz）		E	58W/58W

能力表

◀24号▶

型式名　GQ-2412W、GQ-2412W-T

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）	出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	52.3kW（45,000kcal/h）	24	15
都市ガス用	12A	48.8kW（42,000kcal/h）	22.5	14

◀20号▶

型式名　GQ-2012W、GQ-2012W-T

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）	出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	43.6kW（37,500kcal/h）	20	12.5
都市ガス用	12A	40.7kW（35,000kcal/h）	18.5	11.5

◀16号▶

型式名　GQ-1612W、GQ-1612W-T

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）	出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	34.9kW（30,000kcal/h）	16	10
都市ガス用	12A	32.6kW（28,000kcal/h）	15	9.5





メモ欄として活用してください。





メモ欄として活用してください。

保 証 書

品　名	ガス給湯器 NR-E524RFW NR-E524RFFT	 NR-E520RFW NR-E520RFFT	 NR-E516RFW NR-E516RFFT
型式名	GQ-2412W GQ-2412W-T	GQ-2012W GQ-2012W-T	GQ-1612W GQ-1612W-T

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体（リモコン含む）を対象とします。
2. 万一故障の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
3. サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
4. 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
   - イ　取扱説明書によらないでご使用になり、故障した場合。
   - ロ　お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
   - ハ　火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
   - ニ　お買い上げの販売店または、東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
   - ホ　本体に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
   - ヘ　本証書を紛失された場合。
5. 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社 　〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号

電話 代表 03(3433)2111

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日			
販売店		扱	
住　所		者	
電話番号		印	

■修理記録

この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。